

■ お手入れ方法

間違っただお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- 本製品は高いレベルの耐腐食性の素材を使用していますが、使用される材料はすべて「完全に海水への耐性があるもの」ではなく「海水ある程度耐性があるもの」です。
- 使用後は毎回ボートからペダルドライブを取り外してください。
- 塩水で使用した後は、全体を真水で低圧洗浄してください。
- 下記の手順で毎年本製品に注油してください。
 1. ドライブユニットのヘッド (M) の右側にある注油ポートからネジを外します。
 2. グリスガンを使用して、注入口に耐水性の高いグリースを3-5回押し注入します。注入後ネジを取り付けます。

■ 保管方法

- 直射日光を避け、清潔で乾燥した場所で保管してください。剥き出しの状態や、湿った場所、コンクリート上や湿度の高い場所には絶対に保管はしないでください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お問い合わせいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お問い合わせいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
 - 間違っただお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
 - 乱暴な取り扱いによるもの
 - その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの
- 破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理させていただきます。

■ 仕様・サイズ

- 品番 : 1845566
- 品名 : ペスカドール パイロットペダルドライブ

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。



取扱説明書

ペスカドール パイロットペダルドライブ

Pescador Pilot Pedal Drive

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

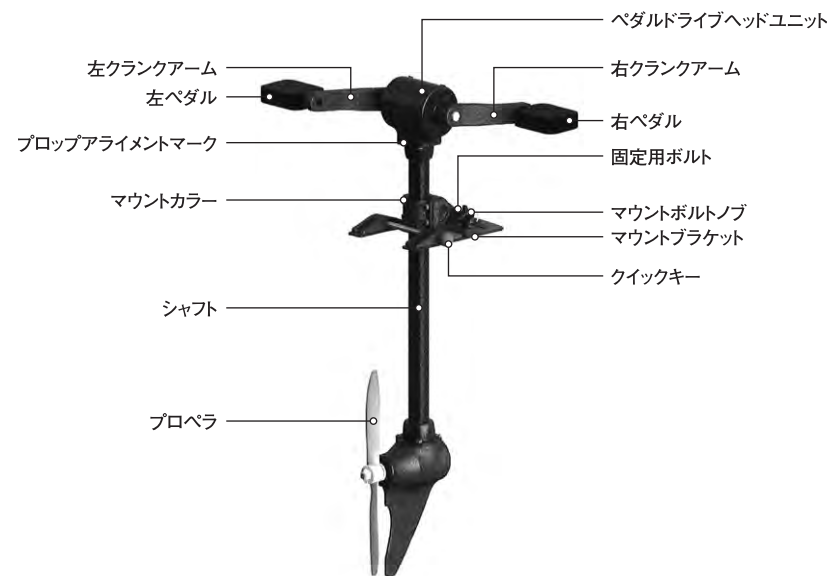
ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものです。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特長

本製品は足漕ぎでカヤックを操作できる推進器です。移動時は簡単に畳むことができ持ち運びが簡単です。
※本製品はパーセプション ペスカドール パイロットシリーズのカヤック専用です。

■ 各部の名称



■ 安全上の注意 必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

- カヌー（パドルスポーツ）は場合によっては使用者や周囲の人を危険に陥れたり、死傷事故を誘発する可能性のあるスポーツです。本製品またはそれに係わる製品を使用する方は、傷害を負ったり、死亡する場合もあり得ることを理解しておかなければなりません。また、事故を防止するためにも、本製品を使用する前には必ず本説明書を熟読し、その指示に従ってください。
- 風が強かったり波が高いときは使用しないでください。
- 沿岸では潮の干満や潮流のはやさも十分に考慮してください。湖、大河、沿岸等で使用する際、気象の変化により、思いもよらぬ突風、強風が吹く場合があります。人力に頼っている本製品の特性をよく理解し、無理せず安全にお使いください。
- 飲酒や心身に影響を及ぼす薬品・薬物を使用して本製品を使用しないでください。傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 必ず、ライフジャケット（救命胴衣、フローティングベスト）を着用してください。
- 救急処置法と救急訓練を常に心掛け、それに必要な救急箱・救急道具等を携帯してください。
- 水かさが増している時など悪条件下では本製品を使用しないでください。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- 安全な場所で操作方法を十分に練習してから使用してください。操作に不慣れだと傷害を負ったり、事故の恐れがあります。
- 本製品は穏やかに流れている場所で使用できますが、流れが急な場所では使用しないでください。
- 本製品はレジャー用です。救命ボートとしては使用しないでください。
- 泳げない方は絶対に使用しないでください。
- しけの場合は、水流や渦の発生、障害物などの危険性が加わります。また、行ったことのないエリアでは必ず経験豊富なガイドと一緒に行動してください。
- 本製品の最大積載量を超えて使用しないでください。本来の性能を発揮できない恐れがあります。
- お子さまがご使用になる際は、保護者の方が本説明書をよくお読みになり、お子さまが理解できるように説明し、使用方法を理解したかどうかを確認のうえ、必ず保護者の監視下でご使用ください。お子さま同士や、一人だけでの使用は絶対にしないでください。
- 本製品は定員を守って使用してください。定員以上で乗ると傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品は安全が確保された場所で使用してください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品を原動機付きの乗り物で牽引しないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の改造はしないでください。乗艇・脱艇の妨げになる様な改造・艤装・積載をさけてください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品を使用する前に本製品に合わせた講習を受けてください。
- 一人でカヌー（パドルスポーツ）を行わないでください。
- 水温・気温が低い場合は天候に合わせた服装をしてください。身体を濡らしたまま放置した場合、危険な低体温症になる恐れがあります。
- 毎回使用前に本製品を点検し、摩耗や破損の予兆がない事を確認してください。
- 見知らぬ場所、不確かな場合は事前に調査してください。
- 健康に問題のある方は、本製品の使用始める前に医師にご相談ください。
- 本製品に荷物を積む場合は、艇の安定、操作性が損なわれない程度の量とバランスをよく考えて積んでください。静水時にデッキが水没する程積載するのは危険ですのでおやめください。

- 本製品の下で泳がないでください。傷害を負ったり、事故、破損の恐れがあります。
- 本製品の所有者は本説明書をよく読み、全ての使用者に対して本製品の安全な操作方法について責任を持って指示してください。
- 常にパドルとライフジャケットを携帯してください。
- ご自身の能力で戻ることができる距離内で使用してください。

⚠ 注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。
- メーカーの供給するオプションや部品以外は取り付けしないでください。
- カヤックを輸送する際はカヤックから本製品を取り外してください。破損の恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際や、持ち上げる際は、ドレンホール付近に手を入れしないでください。手が挟まりケガの恐れがあります。
- 本製品を操作するときは、水深などの周りの状況を確認してから行ってください。
- 本製品へ強い衝撃を与えないでください。破損の恐れがあります。
- 水深の浅い場所では本製品を上げてください。破損の恐れがあります。
- 使用前に本製品がカヤックの取り付けブラケットに完全に固定されていることを確認してください
- ボートの近くに遊泳者がいる場合はプロペラを操作しないでください。ケガの恐れがあります。
- 本製品を定期的に点検してください。損傷している場合は使用しないでください。
- 使用后、必ず本製品を水中から取り出してください。

■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。異常が見られた場合は使用しないでください。

- 本体に破損がないか
- プロペラは機能するか

■ 使用方法

ペダルドライブの組み立て

○クランクアームをドライブユニットに取り付ける。

- ①パイロットペダルドライブユニットを、プロペラ (G) 面が上向きになる状態で置きます。
 - ②プロペラ (G) がペダルドライブユニットのシャフト (F) と平行になるように調整します。
 - ③クランクアームの背面に「R」の印が付いた右クランクアーム (D) をペダル駆動ヘッドユニット (M) の右のクランク軸に差し込みます。
 - ④クランクアーム (D) は、プロペラ (G) とドライブユニットのシャフト (F) と平行になるように取り付けてください。
 - ⑤8mm六角棒スパナを使用し、クランクアーム (D) とクランク軸をクランクアームボルトで締めていきます。
- ※プロペラ (G) とクランクアーム (C, D) は、ドライブユニットヘッド (M) のプロペラアライメントマーク (L) を使用してカヤックから取り外すために、適切に並べてください。



○ペダルをクランクアームに取り付ける

- ①「R」の印がある右ペダル(B)を右側のクランクアーム(D)に反時計周りにねじ込みます(逆ねじ)。
- ②15 mmスパナを使用して、ペダル(B)をクランクアーム(D)に取り付けます。反対側のクランクアーム(C)を保持して、固定すると取り付けやすいです。
- ③同様に左側のペダル(A)を取り付け、時計回りにねじ込みます。



○パイロット ペダルドライブをカヤックに取り付ける

- ①マウントブラケット(H)から固定用ボルト(I)を取り外します。マウントブラケット(H)に架かるようにクイックキー(K)は閉じた状態にしておきます。
- ②プロペラ(G)がペダルドライブユニットのシャフト(F)と平行になるようにクランクを回します。
- ③プロペラの端を下にした角度でペダルドライブをカヤックのドレンホールに差し込みます。
- ④マウントブラケット(H)の受け穴(I)と上部カラー(E)の受け穴を合わせ、マウントボルト(I)に差し込みます。スレッドノブ(J)でマウントボルト(I)を固定します。

※パイロットドライブを装着するカヤックには、ロープで固定されたプラスチック製のドレンホールカバーが付属しています。ペダルドライブを取り付ける際は、カバーは外してください。カヤックを使用する際はカバーを取り付けてください。



ラダーとステアリングコントロールラインの接続

○ラダーの接続

- ①ラダーをストレージから取り外し、舵コントロールリフトラインから解かれていて、正しく作動していることを確認します。
- ②カヤックのスターン側に立ちます。
- ③ラダーブレードを垂直に持ち上げます。
- ④ラダーピンをラダー用の穴に取り付け、ラダーを時計回りに回して固定します。



○ステアリングラインの接続

- ①ステアリングコントロールラインに取り付けられたコードロックをスターンに配置します。スプリットリングとワッシャーを取り外します。
- ②対応するラダーウイングの底部から取り付け、ワッシャーとスプリットリングで上部を再度固定します。



パイロットペダルドライブの操作方法

○ペダルドライブの使用

- ①プロペラ(G)をペダルドライブユニットのシャフト(F)と平行になるようにクランクを回して合わせます。
 - ②クイックキー(K)を引き抜き、カヤックのターボフラップを通して、垂直の位置になるまでペダルドライブを下げます。
 - ③クイックキー(K)を差し込みます。
- ※ユニットを持ち上げたり下ろしたりするときは、排水口から手を離してください。手が挟まりケガの恐れがあります。
- ※ペダルドライブの深さ(約45 cm)が確保できる十分な水深のある場所でペダルドライブを出してください。



○ペダルドライブの収納方法

- ①クランクアーム(D)をペダルドライブヘッドユニット(M)のプロアライメントマーク(L)の間に配置されるように、垂直の位置に合わせます。
 - ②クイックキー(K)を引き抜き、カヤックのターボフラップを通してペダルドライブを収納ポジションにまで持ち上げます。
 - ③クイックキー(K)を戻します。
- ※ユニットへの衝撃を避けるために、陸地に近づいたときは必ずユニットを収納ポジションまで持ち上げてください。
- ※プロペラの状態を排水口とターボフラップを通して目視して確認してください。



○カヤックからのペダルドライブを取り外す

- ①クイックキー(K)を引き抜きます。
 - ②固定ボルト(I)を取り外し、ユニットをマウントブラケット(H)から持ち上げます。
- ※カヤックを輸送する際はカヤックからペダルドライブを外してください。

○ステアリングコントロールの使用

パイロットカヤックの左側にあるステアリングコントロールでラダー(舵)をコントロールします。ステアリングハンドルを左に回すとカヤックが左に転回し、右に回すとカヤックが右に転回します。直進する場合は、ステアリングコントロールを写真の位置にします。

